

春季体育大会、今年も大活躍！

舟山

春季体育大会結果

○団体の部
優勝

- 卓球男子
- 卓球女子
- 剣道男子
- 野球

発行者
幸田町立南部中学校
近藤 克幸
第130号

五月十日に南部中、幸田中、北部中、町弓道場で幸田町中学校春季体育大会が行われました。七日の激励会では、それぞれのチームが、目標や意気込みを全校の前で披露し気持ちを高めました。

大会当日は雨模様のため天気が悪く、各種目を行うことができませんでした。選手たちは、激励会で決意表明をしたとおり、最後まで諦めず試合に臨むことができました。その結果、全体として昨年同様好成績を収めました。今回の大会を通してチームワークがさらに強くなったこと、でしょう。経験で学んだことを今後の学校生活や夏の大会に生かしていただきたいと思います。

暑い声援を送ってくださった皆様、ありがとうございました。

夏に続く大会に

三年 亀澤 侑志

私たち剣道部男子は、夏の大会で西三大会の決勝トーナメント進出を目標としています。新チームになって初めて行われた新人戦では、悔しい結果になってしまいました。そこで、今回の春季大会は自分たちの目標を達成するためにもとても大切な大会でした。私たちは、春季大会優勝に向けて、仲間と技術だけでなく、気持ちも強くするために、日々の練習にみんなで行いました。

大会当日、朝のアップから「必死さ、一生懸命さ」を大切にして、チーム一丸でがんばりました。北中戦での勝ち数は同じで、本数は一本有利な状態で大将に回りました。大将は必死に粘り、引き分けに持ち込み、勝ちました。幸中戦は先鋒がいい流れをつくり、勝ち切ることができました。今までの練習の成果が出て、努力が報われたことがうれしかったです。これからも最後の夏に向けて全力で励みます。

○個人の部 優勝

- 第二位
- 卓球男子 坂本 空斗
 - 卓球女子 小塚 光桜
 - 弓道男子 原田 頼杜
 - 剣道女子(高学年) 頼杜
 - グエンバオチヨウ
 - 卓球男子 大竹準之助
 - 卓球女子 岩瀬 未翔
 - 剣道男子(低学年) 渡邊 大己



体験入部の様子 (剣道部)

先輩の姿をめぐって

一年 小塚 星五

私は、女子卓球部に入ることに決めました。私は小さいときから卓球をやっていた、部活動としてこれからも続けていきたいと思ったからです。姉が卓球部に所属しており、昨年、団体戦の応援に行きました。そのときの先輩は、とても強く、私には輝いて見えました。先輩が全力で相手に立ち向かっていく姿勢や仲間と励まし合って戦いぬく姿がとても格好よかったです。そこで、私の目標ができました。一生懸命に練習に取り組み、一日でも早く先輩と一緒に試合で戦い、いろいろな相手に勝てるようになりたいです。一緒に入部した一年生の仲間とも協力し合って先輩がたを支えられるようにがんばっていきます。

生徒会の今年の抱負

三年 グエンバオチヨウ



生徒会スローガン「翔華」

今年の生徒会スローガンの「翔華」には、南中の伝統を受け継ぎ、さらに成長させ、楽しい南中を全員で創ろうという思いが込められています。そこで、今年の生徒会では、みんなの意見を取り入れた活動を増やします。南中でたくさんの行事を経験した二・三年生、これからへの期待は込められた一年生の声に耳を傾け、楽しい学校生活を創ります。

また、伝統であるあいさつ、歌声、福祉をより発展させたいです。これらの伝統は地域と一緒に成長する南部中には必要であり、地域から愛されるきっかけにもなります。もつと愛される南中を創るためにも、当たり前のレベルアップや交流会を通して地域とのつながりをより深めます。生徒会だけでなく、最高学年として学校や地域に貢献できるように精一杯がんばります。

学校行事の中かた

絆を深めたオリエンテーション

一年 夏目みのり

四月二十五日に、オリエンテーションを行いました。私は、実行委員として、他の実行委員と協力して、みんなが楽しめるように準備と企画をしました。ウォークラリーでは、同じ班の子と一緒に楽しみながら、クイズやミニゲームなどを通して、南中について知ることができました。借り人競争では、学年の仲間の好きなものや得意なことを互いに紹介し合いました。他にも、校歌の練習をしたり、テスト勉強の計画を立てたりして、中学生としての自覚を高めることができました。

オリエンテーションを通して、学年の仲間と仲よくなるために、自分から積極的に話しかけて、たくさんの人と関わっていききたいと思えました。これから、百人の仲間ともつと絆を深めていきます。



校長先生とミニゲームを楽しむ生徒

新入生歓迎会を終えて

二年 松下 竜誠

今日の新入生歓迎会は、私が生徒会役員の一員となって二回目の行事でした。去年は、先輩から迎えられる側でしたが、今年は迎える側として一年生に楽しんでもらえることを第一に考えました。執行部タイムのときは、恥ずかしがらずに役を演じ、ダンスを踊ることができました。はじめは、一年生に楽しんでもらえるのが不安でしたが、一年生の笑顔を見ることができ、達成感を得ることができました。

今日の新入生歓迎会を経て、恥ずかしがらず何かをすることで、みんなに楽しんでもらえるということがわかりました。まだ、生徒会として動く主催の行事はたくさんあるので、今回のように、自分のベストを尽くせるようにがんばりたいです。



執行部タイムでのダンス

先輩になって

二年 永井 智也

二年生になって一ヶ月が経ちました。私は「先輩になった」という意識をもち行動しています。先輩になり、普段の挨拶や返事のレベルを高めていきたいと思うようになりました。二年生は、一年生と同じ階で生活をしているので、先輩として、中学生としての立ち振る舞いを伝えていけるように、まずは自分たちの行動の、当たり前レベルを高めていきたいです。また、生徒会活動にも力を入れていきたいです。

五月に行われた新入生歓迎会では、準備の大変さに合わせて、生徒会役員としてのやりがいやたくさん感じることができました。自分のためだけでなく、学校のためにもがんばることができると貴重な機会だと思おうので、これからもさまざまなことに一生懸命取り組みます。



1年生の前で演技する2年生

交流会で着付け

三年 中原 彩羽

南中の伝統の一つである交流会が先日行われました。交流会は地域とのつながりを大切に行っている南中にとって大切な行事です。私は、着付けを選びました。普段触ることがない着物の所作や着方などを教えてもらいながら着ました。初めてやる子が多く、みんなで協力し合いながらがんばりました。一回で最後まで着られなかったけど丁寧に教えてもらってとても助かりました。「着るのが難しかったけど、楽しい」や「友達や地域のかたとやれて楽しかった」などと下級生も言っていて、着付けのリーダーとしてうれしかったです。

これから後三回あります。忙しい中、私たちのために来てくれます。一回一回を大切にしたいです。地域の講師のかたや他学年との交流を意識してつながりを深めていける交流会にしていきます。



交流会（着付け）の様子